

職員研修（平成 21 年度第 1 回教育技術の伝承教室）要項

高千穂町立上岩戸小学校

- 1 目 的
 - すぐれた技術を持つ教師に学び、教師としての学ぶ意欲を高めるとともに、自らの授業力や学級経営力を高める場とする。
 - 退職教師やベテラン教師の長年教育に携わってきた自負や情熱、これまで培った教師としての技術等を、若い教師に継承し、教育技術の伝承・発展を図る。
- 2 主 催 高千穂町立上岩戸小学校（岩戸地区小中連携確立事業）
- 3 日 時 平成 21 年 8 月 24 日（月） 13：00～15：30
- 4 会 場 高千穂町立上岩戸小学校 理科室
- 5 日 程

時間	発表・講話・協議	内 容	備 考
13:00	実践発表 上岩戸小学校 校長 松 井 直 (45 分)	言葉を研ぎ澄ます詩の指導 「詩を書こう」（4 年生）の実践発表 「この 10 年間生きてきた中で、最も心を動かされた出来事を詩に表そう。」と始めた詩を書く授業の実践	○ 上岩戸小学校校長として 4 年目を迎えました。実践を通じた教師の指導力向上を目指しています。今年度も実践を発表します。
13:45	休 憩		
13:50	講 話 延岡市立恒富小学校 講師 末藤 俊二 先生 (80 分)	自分の発する言葉を聞き直したい ～教師の指導言の吟味～ 教師の発する言葉を中心にして児童は導かれている。私たちは、授業の中でどんな言葉を発しているのだろう。	現役一筋、学級担任歴 47 年。退職後もひたすら学級担任として延岡市で臨時講師(9 年)を務める「末藤俊二氏」の実践の質の高さと生き様は、多くの教師の指針となるものです。
15:10	協 議		
15:30			

6 趣 旨

教育技術伝承教室も第 7 回目を迎えることができました。「子どもに知識を教える」ことが授業ではありません。授業は、「教師が、深い教材研究を支えに、授業者として子どもに立ち向かい教材を通して子どもと葛藤する修練の場」です。授業を通して、子どもを高め、自らを高めていく厳しい実践の場です。 20 年以上前の学校には、学校内のベテランの先生が若い先生に指導したり話をしたりするコミュニケーションの場がありました。しかし、社会や教育界の変化の中で、学校内でそうした機会が少なくなりました。この研修会は、上岩戸小学校の研修の一環ですが、退職された先生やベテラン教師の実践からいろいろな指導技術や指導のコツを学ぼうという研修会です。この研修会が、教師としての力量アップの一助となればありがたいです。日頃の悩みを語り合い、自分の実践力を高めるよい機会になると思います。たくさんの先生方のご参加をお待ちしております。
--

7 その他

- 上岩戸小学校ホームページアドレス <http://www.miyazaki-c.ed.jp/kamiiwato-e>
- 上岩戸小学校メールアドレス 1808ec@miyazaki-c.ed.jp